



盛岡市プレスリリース

～ひと・まち・未来が輝き 世界につながるまち盛岡～

令和4年7月28日
玉山総合事務所
産業振興課

市政記者クラブ加盟社 各位

ふるさと

啄木学級故郷講座を開催します

かつて石川啄木が教鞭をとった旧渋民尋常小学校校舎（石川啄木記念館中庭）を会場に「啄木学級故郷講座」を開催します。

このイベントは、啄木のふるさとの自然と人々に触れ合いながら、啄木文学について理解を深めることを目的として毎年開催しているものです。

今年は、盛岡大学文学部准教授の塩谷昌弘しおやまさひろ氏を講師に迎え、ご講演をいただきます。

記

- 【日時】 令和4年9月3日（土） 午後1時30分から午後4時
【場所】 旧渋民尋常小学校校舎（盛岡市渋民字渋民9 石川啄木記念館中庭）
【主催】 （公財）盛岡観光コンベンション協会
【共催】 盛岡市、（公財）盛岡市文化振興事業団・石川啄木記念館
【内容】 第1部 講演
演題 「児童向け偉人伝に描かれた啄木」
講師 塩谷 昌弘 氏
第2部 対談
テーマ 「描かれた啄木」
塩谷 昌弘 氏
もり よしまさ
森 義真 氏（石川啄木記念館館長）

※詳細は別添チラシをご覧ください。

【定員】 20人（応募者多数の場合は抽選）

【参考】過去の開催の様子



【問い合わせ先】

盛岡市 玉山総合事務所 産業振興課
担当：高原 庸輔
TEL：019-683-3852

要申込

(応募方法は裏面参照)

応募締切:

8月19日(金) 必着

啄木学級 故郷講座

「自分の心の呼吸を故山の子弟の胸奥に吹き込みたい」
そう願った啄木は明治39年、渋民尋常高等小学校
代用教員として教壇に立ちました。

日時 令和4年 9月3日(土)

13:15 受付開始

13:30 開講

・入学式

・講演

・対談

・卒業式 (16:00 終了予定)

会場 旧渋民尋常小学校校舎
(石川啄木記念館中庭内)

定員 20名 (応募者多数の場合は抽選)

受講料 無料

講師 塩谷 昌弘 氏

盛岡大学文学部准教授。

1981年生まれ。盛岡市在住。

近年の業績に「一九八〇年・二人の節子」(「東北文学の世界」2018年)、「堀合孝子「遂に意を果たしかね」をめぐって」(「近代文学資料研究」2020年)、「小林美代子の釜石を探して」(「北の文学」2020年)など。

第1部: 講演

「児童向け偉人伝に描かれた啄木」

13:40 ~

盛岡大学文学部准教授

講師 塩谷 昌弘 氏

第2部: 対談

「描かれた啄木」

14:55 ~

石川啄木記念館

塩谷 昌弘 氏・森 義真 館長

石川啄木記念館企画展のお知らせ

- 第16回企画展「啄木と修学旅行」
開催中 ~ 9月11日(日)
- 第17回企画展「教科書の中の啄木」
同時開催「石川啄木と萩原朔太郎」
令和4年9月27日(火) ~ 令和5年1月22日(日)

* 新型コロナウイルス感染拡大の状況により、内容を変更する場合があります。

* マスクの着用と手指の消毒をお願いいたします。

* 発熱など体調に不安がある方の受講はご遠慮ください。

主催: (公財) 盛岡観光コンベンション協会 TEL (019) 621-8800

共催: 盛岡市、(公財) 盛岡市文化振興事業団 石川啄木記念館

啄木学級 故郷講座 応募方法

定員 **20名** (応募数が定員を超える場合は抽選となります。)

受講料 **無料**

締切日 **8月19日(金)必着**

往復はがき(一人1枚)に下記記入例の通り明記の上、
申込先までご応募ください。

(電話・FAX・eメール等での応募はできません。)

*結果発表は返信はがきの発送をもって代えさせていただきます。

無料送迎バス

往路：盛岡駅西口バスターミナル
(駅2階直結) 12:30 発
→ 石川啄木記念館 13:10 着

復路：石川啄木記念館 16:30 発
→ 盛岡駅西口バスターミナル
(駅2階直結) 17:10 着

申込先 〒028-4132 岩手県盛岡市洪民字洪民9
石川啄木記念館「啄木学級」係
【お問合わせ】 TEL 019-683-2315 / FAX 019-683-3119
(月曜日休館・月曜日が祝日の場合は翌平日)

返信用宛名に
ご自身の住所・氏名の
記入をお忘れなく!!

往復はがき記入例

郵便往復はがき

63 日本郵便 NIPPON

返信

お名前

ご住所

①「啄木学級」申込
②郵便番号・住所
③氏名(ふりがな)
④電話番号
⑤無料送迎バス利用の有無

郵便往復はがき

63 日本郵便 NIPPON

往信

028 4132

石川啄木記念館
「啄木学級」係

盛岡市洪民字洪民9

石川啄木記念館

貴重な直筆書簡など、300点以上の啄木ゆかりの資料を展示。人間・石川啄木の生涯を肌で感じることができます。



もりおか啄木・賢治青春館
1910年(明治43年)に竣工した旧第九十銀行を保存活用して、啄木と宮沢賢治が青春を育んだ盛岡の街と2人の青春時代を紹介しています。

啄木新婚の家

石川啄木が堀合節子との新婚生活を始めた家。随筆「我が四畳半」に新婚当時の様子が書かれています。



〒020-0021 岩手県盛岡市中央通三丁目 17-18
TEL 019-624-2193

〒028-4132 岩手県盛岡市洪民字洪民9
TEL 019-683-2315 FAX 019-683-3119
<https://www.mfca.jp/takuboku/>

〒020-0871 岩手県盛岡市中ノ橋通一丁目 1-25
TEL・FAX 019-604-8900
<https://www.odette.or.jp/seishunkan/>